

○一般質問の日程等

期 日	質 問 者				
6/24 (火)	鈴木美伸	横田八郎	俵 鋼太郎	木村信市	奥山孝二郎
6/25 (水)	植田理都子	佐々木ナオミ	檜山智子	井原義雄	加藤仁司
6/26 (木)	今村洋一	大村 学	原田敏司	田中利恵子	関野隆司
6/27 (金)	安野裕子	杉山三郎	谷神久雄	志澤 清	

*開会時間は、いずれも午前10時の予定です。

○一般質問項目

【6月24日(火)】

質問 順	議席番号 質問者	質問内容
1	 5 番 鈴木美伸	1 市長のマニフェスト及び所信表明等について (1) マニフェストと所信表明の相違点やマニフェスト等の検証等について (2) 新総合計画策定について (3) 議会の意見について (4) 所信表明を実現するための財源の裏づけ等について (5) 人材登用や職員数の見直し、組織の再編等について (6) (仮称) 城下町ホール及びお城通り地区再開発事業について (7) 早川・片浦地区の景勝地等を活かす施策について
2	 8 番 横田八郎	1 県西二市八町の合併問題について問う (1) マニフェスト上で合併を考える前に解決、払拭すべき問題が多々ありと述べられている。これらの解決のために要するであろう期間は (2) 合併に対する他市町の見解、温度差をどのように認識されているか (3) 合併新法の特例をどのように捉えるのか (4) 現状の小田原市にとって新法期限後に合併に踏み切ることによるメリット、デメリットは (5) 合併新法期限内に合併した場合、平成28年度において市町村税が約47億円増、人件費が約12億円削減と試算されている。この具体的な数字に関する見解は 2 マニフェストに掲げられた検討委員会等新設について問う (1) 「市民が創るマニフェスト」と言われているがこのマニフェストの作成はどのようなプロセスをもって行われたか (2) 市長独自のお考えによる政策はどの部分に最も反映されているか (3) 複数の検討委員会を立ち上げるようだが一部市民に過剰な負担がかかる可能性はないか (4) マニフェストには、個々、見直し案が具体的に示されているがこれに対し検討委員会等から出された結論をどう受け止め、政策に反映してゆくのか 3 小田原・十郎梅ブランド向上事業の現状を問う (1) ブランド向上研究会の構成メンバーと開催状況は (2) 協議会設置へ向けての進捗状況と予定は (3) 現在までの諸々のPR活動等の状況と結果は

3	 <p>14番 俵 鋼太郎</p>	<p>1 小田原駅前活性化について</p> <p>(1) 小田原地下街について</p> <p>(2) お城通り地区再開発事業について</p> <p>(3) 中心市街地活性化基本計画について</p> <p>2 競輪場について</p> <p>(1) 競輪場が今まで担ってきた役割と効果について</p> <p>(2) 今後の方向性について</p>
4	 <p>11番 木村信市</p>	<p>1 所信表明の内容に関して</p> <p>(1) 「新しい小田原」とは何か</p> <p>(2) 大型・主要事業の見直しについて</p> <p>(3) 新しい総合計画の策定について</p> <p>2 新しい自治体政府をどう創るのか</p> <p>(1) 職員、議会との関係について</p> <p>(2) 多くの市民の声をどう反映させるか</p> <p>(3) 開かれた市役所づくりについて</p>
5	 <p>9番 奥山孝二郎</p>	<p>1 市長の所信表明について</p> <p>(1) 懸案の2つのプロジェクトについて</p> <p>ア (仮称) 城下町ホールについて</p> <p>イ お城通り地区再開発事業について</p> <p>(2) 放課後児童クラブと市長が所信表明で言われている児童館との整合性について</p>

【6月25日(水)】

質問 順	議席番号 質問者	質問内容
6	 <p>18番 植田理都子</p>	<p>1 市長の所信表明について</p> <p>(1) (仮称) 城下町ホールについての考え方を問う</p> <p>ア これまでの取り組みに対する評価について</p> <p>イ 今後の方向について</p>

7	 <p>4番 佐々木ナオミ</p>	<p>1 学校教育について</p> <p>(1) 加藤新市長の学校教育に対する方向性について</p> <p>(2) 特別支援教育について</p> <p>2 1市3町ごみ処理広域化計画について</p> <p>(1) 現在の進捗状況について</p> <p>(2) 市民参加の仕方について</p> <p>(3) 市長の所信表明にある「生ごみのたい肥化など『ごみ』の地域内循環への取り組み」について</p>
8	 <p>3番 檜山智子</p>	<p>1 市長の「市民の力を活かす市政」について</p> <p>(1) 地域運営協議会の構成と役割について</p> <p>(2) 分野別の市民会議について</p> <p>(3) 「自治基本条例」制定について</p> <p>2 市長の「ケアタウン」構想について</p> <p>(1) 「ケアタウン」構想とは</p> <p>(2) 『地域包括支援体制の質量両面における拡充』とは</p> <p>3 市長の「品格のある・生きているまち」について</p> <p>(1) 小田原駅と小田原城周辺のまちづくりについて</p> <p>(2) 都市景観整備の基本方針について</p> <p>(3) 中心市街地活性化基本計画づくりの今後について</p>
9	 <p>23番 井原義雄</p>	<p>1 加藤市長の「公人」としての危機管理について</p> <p>(1) 自宅から市庁舎への徒歩登庁の目的は何か</p> <p>(2) 公務外出時の市長公用車未使用の意味は何か</p> <p>2 国・県等の関係機関との人材交流について</p> <p>(1) 今後とも人材交流を継続すべきと考えるが市長の見解は</p> <p>3 市民会館の耐震問題について</p> <p>(1) 本館並びに大ホールの耐震診断を至急実施すべきと考えるが市長の見解は</p>
10	 <p>16番 加藤仁司</p>	<p>1 加藤市長の所信表明演説に関連して</p> <p>(1) 県西地域の合併に関する所見について</p> <p>(2) 教育行政について</p> <p>(3) 今後の市政運営について</p> <p>2 橘地域の諸問題について</p> <p>(1) 都市計画道路小田原中井線について</p> <p>(2) 土地利用について</p> <p>(3) 下水道整備事業について</p>

【6月26日（木）】

質問 順	議席番号 質問者	質問内容
1 1	 <p>20番 今村洋一</p>	<p>1 市長の目指す上杉鷹山の政治手法を本市にどのように取り入れていくのか</p> <p>(1) 情報公開について</p> <p>ア 市民に情報伝達する手段について</p> <p>イ 市民に対しての説明責任の果たし方について</p> <p>ウ 各事業の検証と結果の公開について</p> <p>(2) 意識改革をどのように進めていくのか</p> <p>(3) 改革の象徴的な精神的支柱（改革の火種）について</p> <p>(4) 財政改革について</p> <p>ア 歳入面の改革はどのようなことを考えているのか</p> <p>イ 歳出面についてはどのような削減を図っていくのか</p> <p>ウ 行財政改革の一つの手段として事業仕分けがあるが本市で今後この事業仕分けを行う可能性について</p> <p>2 避難誘導標識設置の民間委託の推進について</p> <p>(1) NPO法人による避難誘導看板設置の推進について</p>
1 2	 <p>7番 大村 学</p>	<p>1 本市の教育と文化について</p> <p>(1) 新学習指導要領（2008年3月28日文科科学省告示）について</p> <p>(2) 小田原ならではの教育体制について</p> <p>(3) 武道の必修化について</p>
1 3	 <p>28番 原田敏司</p>	<p>1 市長選の政策論戦に関連して</p> <p>(1) 市長のマニフェストについて</p> <p>ア マニフェストが、十分市民に理解され支持を得たとするのはまだ早いのではないか</p> <p>イ マニフェストを完成されたものと見るのではなく、市民の声を取り入れ、更なる発展充実を目指すべきと思うが</p> <p>(2) 他の候補の方々が、提起した政策について、市民の利益になるものは取り入れるよう検討が必要と思うが</p> <p>ア 保育園の待機児童ゼロを目指す子育て支援について</p> <p>イ 小学校卒業までの医療費無料化について</p>

<p>1 4</p>	 <p>26番 田中利恵子</p>	<p>1 県西地域2市8町の合併問題について</p> <p>(1) 合併問題を考える上で住民の利益を守り住民の自治を広げ尊重するという見地などが大切と考えるが、市長はどのようなところに基準をおかれているのか見解を伺う</p> <p>(2) 県西地域市町合併に関する検討報告書概要版について</p> <p>ア 合併検討の背景・課題について</p> <p>(ア) 今ある地方分権の推進、中核市という流れは住民にとってよくないと考えるが見解を伺う</p> <p>(イ) 合併検討の背景に少子高齢社会への対応をあげているが、その対策とならないのではないか、見解を伺う</p> <p>(ウ) これまで合併したところでは役場が遠くなるなど課題が現実になっているがこのことをどう捉えているのか伺う</p> <p>イ 県西地域の財政状況について</p> <p>(ア) 財政の厳しさが増しているとあるがその要因を何と考えているのか伺う</p> <p>(イ) 10年間の財政推計ではなく20年30年の財政推計とすべきではないか見解を伺う</p> <p>2 児童館について</p> <p>(1) 子どもの居場所づくりに児童館をと言われているがそれ自体の必要性をどのように考えているのか</p> <p>(2) なぜ通学区単位での設置を考えているのか伺う</p>
<p>1 5</p>	 <p>27番 関野隆司</p>	<p>1 加藤市長の所信表明について市長の見解を伺う</p> <p>(1) お城通り地区再開発事業と(仮称)城下町ホールの見直しについて</p> <p>ア 今後の取り組みの手順についてどのようにされようとしているか</p> <p>イ お城通り地区再開発事業について事業者と市の基本協定について</p> <p>ウ 民間地権者の方々の要望は何を求められているのか。またどのように対応されようとしているのか</p> <p>エ (仮称)城下町ホールについて県との話し合いについて</p> <p>オ 「(仮称)城下町ホールをお城通り地区再開発事業の予定地に建設する」ということはまだ市民論議がされていない。市民の声をよく聞くべきではないのか</p> <p>カ 今後の市民、専門家、職員による検討委員会の構成と役割について</p> <p>2 前小澤市政が進めようとした施策について、どのように対応されるのか</p> <p>(1) 小・中学校の校舎リニューアル計画と校舎等の建設・改修を進めることについて</p>

【6月27日（金）】

質問 順	議席番号 質問者	質問内容
16	 <p>2 番 安野裕子</p>	<p>1 市長のマニフェストに関して</p> <p>(1) 小田原市政の改革にあたって、「市民」と「地域」が明確なキーワードになっているが、市長のお考えの根拠をお伺いする</p> <p>(2) 財政について</p> <p>ア 本市財政の現状分析と今後の見通しについて</p> <p>イ 財政再建へ向けての取り組みについて</p> <p>(3) ケアタウンについて</p> <p>ア 社会的な弱者を地域で支える仕組みについて、市長はその現状をどのように受け止めておられるか、お伺いする</p> <p>イ 先進事例について</p> <p>(4) 住民による地区ルールづくりへの支援について</p>
17	 <p>1 番 杉山三郎</p>	<p>1 所信表明に関連して</p> <p>(1) 「新しい小田原」まちづくりについて</p> <p>ア 本市の現状と展望について</p> <p>イ 「まちづくり会社」による新しい中心市街地づくりについて</p> <p>(2) 小田原城周辺の開発案件について</p> <p>ア 現状と展望について</p> <p>イ (仮称) 城下町ホールの見直しと配置について</p> <p>ウ お城通り地区再開発事業の見直しと今後の方策について</p> <p>エ 小田原地下街の利活用について</p> <p>(3) 地域経済の活性化策について</p> <p>ア 交流人口拡大プロジェクトについて</p> <p>イ 小田原スタイルのブランド化について</p>
18	 <p>24 番 谷神久雄</p>	<p>1 加藤市長の所信表明演説について</p> <p>(1) 今日までの市政運営と新市長の進めようとする市政運営について</p> <p>(2) (仮称) 城下町ホール建設計画とお城通り地区の再開発事業を改めて見直すとする宣言について</p> <p>(3) 合併問題について</p> <p>(4) 「新しい小田原」の市政展望と反映方針について</p>

19



17番
志澤 清

- 1 所信表明とマニフェストに関連して
 - (1) マニフェストに記載された事業計画で債務の減額が可能になるか
 - (2) 所信表明とマニフェストの矛盾について
- 2 (仮称) 城下町ホール建設とお城通り地区再開発事業について
 - (1) 今日に至るまでの経過について
 - (2) (仮称) 城下町ホールの建設禁止請求事件及び建設差止請求事件について
 - (3) 所信表明とマニフェストにある市長の意向について
- 3 小竹地区特定保留区域除外に伴う案件について
 - (1) 土地の権利関係について
 - (2) 今後の土地利用について
- 4 教育問題について
 - (1) 全国学力・学習状況調査の活用について
 - (2) 小学校における英語教育について